



ほほえみ



年少だより

担任 中村 孝枝

クリスマスの歌も歌い始め、子ども達が楽しみにしているクリスマスが近づいてきました。サンタクロースも忙しい季節になりましたね。子ども達はどんな願い事をするのでしょうか？

もう師走。でもまだ暖かい日もあり、子ども達は元気に戸外で遊んでいます。



11月の保育より

まだ年少児

満3歳児が入園したては、せっせとお世話をしてお兄さんお姉さんぶりを発揮していたつばめ組でしたが、いつしか甘えん坊モードに変身。「手伝って〜。」「食べさせて〜。」「一緒にトイレに行って〜。」全員が赤ちゃん返り？考えてみれば、まだまだ年少児。できることが増えてきても一対一で関わってほしい年頃です。十分満足できるように関わっていきます。

自然物から

皆で収穫したさつまいものツルやまつぼっくりを使ってリースを作りました。荒井城址公園で拾ったどんぐりを「このどんぐり落ちていたね。」と言いながらリースにつけていた子もいました。

荒井城址公園ではどんぐりを拾った後「どんぐりがお池にはまってさあ大変をしたい。」と池に浮かばせて皆で「どんぐりころころ」を歌い楽しみました。

最近、玉ねぎの苗を植え、人参とごぼうとスナップエンドウ、かぶの種を蒔きました。町の人権の花でいただいたピオラも植え替えました。毎日芽が出るのを観察しては「まだ出ないね。大きくなあれ。」と声をかけて水をあげている子もいます。皆の愛情を栄養にして、ぐんぐん育ってほしいです。

12月のねらい

○戸外で保育者や友達と体を動かして簡単なルールのある遊びを楽しむ。

○いろいろな表現遊びを楽しむ。



12月の保育にむけて

友達とイメージしたことを表現して遊ぶ

子ども達は、見たこと、感じたことをさまざまな方法で表現することを楽しむようになってきます。てぶくろ座さんの演じた人形劇に刺激を受けたり、ひばり組さんやはと組さんの普段活動している姿に憧れを感じ真似をしたりしています。日ごろから親しんでいるお話（パンどろぼうや11ぴきのねこなど）や歌（とんぼのめがねやサンタクロースの歌など）の中で子どもたちは好きな場面を繰り返しの言葉で楽しみ、ごっこ遊びの一部として楽しく展開しています。さて、ミニ発表会、つばめ組はどんな形で発表できますか？お楽しみに!!

ルールのある遊びを楽しもう

これから、どんどん寒くなり、戸外へ出ることを嫌がる子も出てくると思います。しかし、楽しい遊びがあると戸外でも元気に遊べます。1日の流れの静と動のバランスを考えて、積極的な誘いかけをし、戸外での遊びの楽しさを知らせていきます。複数の友達と一緒に遊ぶ楽しさが味わえるように、鬼ごっこやボール遊びなどルールのある遊びを投げかけ、新しい遊びに挑戦しながら、友達関係が広がるようにしていきたいと思っています。

